

令和8年度 世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群における 持続可能な観光に関する調査委託業務仕様書

1 業務名

令和8年度 世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群における持続可能な観光に関する調査委託業務

2 業務目的

本事業は、UNESCOの「世界遺産と持続可能な観光プログラム」および文化庁の指針に基づき、世界遺産としての顕著な普遍的価値（OUV）の保全と地域経済の活性化を両立させる「「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群における持続可能な観光」のあり方を検討するための調査である。

本業務では、来訪者の来訪動機調査や地域住民の意識調査、交通アクセス・受け入れ施設の課題分析、経済影響分析を通じて、世界遺産を目的とした観光が地域社会にもたらす影響を多角的に検証する。なお、これらの一連の調査を本遺産群における観光と保全の好循環モデルや他遺産でも活用可能な持続可能な観光推進モデルの構築に資するものとする。

3 履行期間

契約締結日から令和9年3月31日（水）まで

4 業務内容

世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群における持続可能な観光に関する調査のため、以下の業務を実施する。

- (1) デスティネーションイメージ構築のための本遺産群の顕著な普遍的価値（OUV）及び属性（Attribute）に紐づく動産・不動産・有形・無形の要素抽出

【調査内容】

- ・ デスティネーションイメージの構築に必要な要素を、本遺産群の『推薦書』・『包括的保存管理計画』をはじめとする各種報告書から抽出する。
- ・ 要素は本遺産群の OUV 及び Attribute に紐づくものを対象とし、動産・不動産・有形・無形の4属性に整理する。
- ・ それらをデスティネーションイメージとして再定義し、観光ブランディングの核とする。

【調査方法】

- ・ 文献調査・資料収集・専門家・関係者ワークショップ等

- (2) 来訪者の来訪動機（観光動向）やニーズ、満足度を把握するための調査

【調査内容】

- ・ ビッグデータを用いた定量的な分析では見えない「なぜ訪れたか」「何に価値を感じたか」を深掘りし、来訪者満足度の向上策を探る。
- ・ 来訪の主目的、情報収集媒体、現地での具体的な行動（滞在時間、消費額、周遊ルート）の把握。
- ・ 各資産やガイダンス施設における体験の満足度と不満点の抽出。

【調査方法】

- ・ 現地アンケート調査・SNSのテキストマイニング分析等

(3) 地域住民の意識と本遺産群の保存活用への参画意向に関する調査

【調査内容】

- ・ 世界遺産登録に対するシビックプライドの醸成度合いの把握。
- ・ 世界遺産登録がもたらした生活環境への影響（ポジティブな経済・交流効果、ネガティブな交通渋滞・マナー問題等）の把握。
- ・ 世界遺産の保存活用事業や観光振興（例：地域ガイドへの登録、特産品開発など）への主体的な参画意向の確認。

【調査方法】

- ・ 周辺自治体住民へのアンケート調査・地域活動団体へのフォーカス・グループ・インタビュー等

(4) 交通アクセス・受け入れ施設の課題分析

【調査内容】

- ・ 各資産やガイダンス施設間を結ぶ二次交通（バス、レンタサイクル等）の利便性とボトルネックの抽出。
- ・ 既存のガイダンス施設や展示施設の老朽化、展示手法の評価。
- ・ 将来的な新設ガイダンス施設（または拠点再編）の必要性、求められる機能（デジタル技術を用いた疑似体験機能など）の整理。

【調査方法】

- ・ 位置情報データなどを用いた動線分析、建築・展示専門家等による既存施設の状況評価等

(5) 観光による地域経済・社会への影響分析

【調査内容】

- ・ 観光消費額および消費パターンの実態把握。
- ・ 経済波及効果および雇用創出効果の推計。
- ・ 地域内経済循環（域内調達率）の現状把握。
- ・ 事業者・社会への影響の抽出。

【調査方法】

- ・ 産業連関分析、来訪者向け消費動向アンケート調査、地域事業者向けアンケート及びヒアリング調査等

・

(6) 本遺産群のキャリングキャパシティ（許容容量）の設定

【調査内容】

- ・ 物理的・空間的容量：各資産及びガイドランス施設の敷地面積、駐車場台数、フェリーの定員等に基づく物理的な上限値の算出。
- ・ 環境的容量：史跡の保存状態に悪影響を及ぼさない来訪者数の上限設定。
- ・ 心理的容量（社会的容量）：来訪者が「混雑しすぎている」と感じず、厳粛な信仰の場としての精神性を維持できる密度、および地域住民の生活が脅かされない閾値の設定。

【調査方法】

- ・ 写真合成技術（フォトモンタージュ等）等を用いた心理的キャリングキャパシティの測定や各資産・ガイドランス施設の敷地面積や駐車場台数、フェリーの定員等に基づく物理的な上限値の算出。
- ・ 史跡の保存状態に悪影響を及ぼさない来訪者数の上限設定。
- ・ 各種ガイドライン等を参照し、定期的にモニタリングすべき項目（例：特定エリアの1時間あたり最大収容人数など）とモニタリング手法の定義。等

(7) (1)～(6)の成果を報告書に取りまとめる

5 成果品

- ・ 本事業で実施した調査に係る報告書

6 納入場所

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会事務局
(福岡県市町村・地域振興部文化局九博・世界遺産・文化施設課)

7 その他委託に関する事項

- (1) 本業務の実施スケジュール等を明らかにした業務計画書及び実施工程表を作成し、発注者へ提出すること。
- (2) 本仕様書に定めのない事項及び本仕様書に定める内容について疑義が生じたときは、発注者と受託者が協議の上、定めることとする。なお明示のない事項であっても社会通念上当然必要と考えられるものについては本業務に含まれるものとする。
- (3) 本業務で得られた成果品の全ての著作権（著作権法第27条及び第28条の権利を含む）は、履行確認の時をもって、「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会に帰属する。また、受託品は成果品につき、著作者人格権を行使しない。
- (4) 受託者は、業務で知り得た情報及び業務に係る内容を第三者に漏らしたり、その他の目的に転用したりしてはならない。
- (5) 受託者は信義を守り、誠実に業務を履行すること。

8 連絡先

福岡県市町村・地域振興部文化局九博・世界遺産・文化施設課

TEL : 092-643-3162 FAX : 092-643-3163

E-mail : sekaiisan@pref.fukuoka.lg.jp